



茶屋町荘通信

2012年
10月

Vol.11

[所在地] 岡山県倉敷市茶屋町 271-16 / 電話・FAX: 086-441-3756

朝晩冷え込み、すっかり秋の様相になってきましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。
風邪をひかないよう、子どもも職員も手洗い・うがいをしっかりしていきたいと思ひます。

利用者状況 3名 (10月1日現在)

Kさん 18歳(2か月半)、Eさん 17歳(再入所1か月)、EEさん 16歳(再入所)



荘の近況

退所した姉妹が、3~4か月の二人暮らしを経て再びホームでの生活を始めました。

自活が立ち行かなくなった原因には、二人とも仕事を続けることや、金銭管理が困難なことがあったと思ひます。ホームでは「高い!」と感じていた寮費も、実際自分で家賃・光熱費・食費などを支払うと決して高くはないことが分かったようです。

茶屋町荘としても、再入所の受け入れは初めての経験です。自活に行き詰まったこれらの原因は、ホームにいるときから2人がずっと抱えていた課題でもありました。

今回の経験を活かして、課題をみんなで認識し、再度自立に向けて、子どもも職員も頑張っていきたいと思ひています。

入所者状況

<Kさん>

入所し、あっという間に2か月が過ぎました。日々生活を送る中で、自分なりに楽しみを見つけては上手にストレス発散し、仕事に励んでいます。困ったことがあれば相談してね。

<Eさん>

6月に退所して丸3か月。妹と二人暮らしをしていましたが、本人の希望により再入所となりました。二人暮らしの経験で、自立して生きていくことの難しさを実感したようです。

一人暮らしに向けて固い決意をもつての再入所。のはずでしたが、早くも金銭管理の壁にぶつかっています。一緒に乗り越えようね。

<EEさん>

姉とは一か月遅れで再入所となりました。以前と比べて就労意欲が強くなりました。短時間でも、今度は長く続けることを目標にやっています。

<新入所 MAさん>

10/15に入所しました。16歳です。荘に慣れるのと、仕事を探すのとではばらばらですが、前向きな発言が多く元気いっぱいです。時々息抜きしようね。

手作りオンパレード!

手先の器用なEちゃんの影響で、9月はいろんな料理に挑戦しました!
自分たちで苦労して作ると、ひときわ美味しく感じます☆
Eちゃんの手際の良さにも脱帽でした。

ロールパン、うどん、
茶わん蒸し、クッキー
などなど

